

1. 件名：福島第一原子力発電所 1号機原子炉格納容器ガス管理設備排気ファン全
台停止に伴う運転上の制限からの逸脱および復帰に係る面談
2. 日時：令和2年11月13日（金）10：30～10：45
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、林田管理官補佐、高松専門職、横山係長
福島第一原子力規制事務所（テレビ会議システムによる出席）
小林所長、渡部副所長
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー PMO室 担当1名
5. 要旨：
 - 原子力規制庁は、令和2年11月12日に発生した福島第一原子力発電所にお
ける1号機原子炉格納容器ガス管理設備排気ファン全停止に伴う運転上の制限
からの逸脱事象について、以下の指摘を行うとともに、当庁における今後の対
応方針を伝えた。
 - 先の実施計画検査において、実施計画違反（4件）を指摘したところ、時
間を経たずして本事象が発生したことは大きな問題である。
 - 適切な運転及び作業管理が実施できていたのか懸念しており、それぞれの
管理状況について調査し、報告すること。
 - 次回の特定原子力施設監視・評価検討会（11月16日）において、本事
象の説明をすること。
6. その他
資料：福島第一原子力発電所1号機原子炉格納容器ガス管理設備排気ファン全
台停止に伴う運転上の制限からの逸脱および復帰について

以上